



報道関係者各位

令和4年12月21日

加佐ふるさと塾 コウノトリの人工巣塔整備

～ ふるさと再発見事業 ～

加佐ふるさと塾（塾長 小谷宗紀）では、本年4月、岡田中地区にコウノトリが飛来したことをきっかけに、加佐地区の自然環境の保護と郷土愛を育むことを目的として、コウノトリの人工巣塔整備を検討してきました。

このたび、下記のとおり、その整備工事を実施することとなりましたので、お知らせいたします。

記

22 (木)

作業風景 11:00～
完成見込 12:00
その日のうちに完成

- 1 整備日時 令和4年12月23日(金) 9時～
- 2 整備場所 岡田由里地区（別紙のとおり）
- 3 事業費 約52万円
- 4 募金総額 23万3千円

- 関西電力送配電線より、支柱となる中古の電柱を安価で譲り受けることができたため、事業費は、当初の予想を下回ることとなりました。
- 9月から募集した寄付金は、59の個人または団体から、総額23万3千円集まりました。
- 人工巣塔の上部には、次の繁殖期に帰巢を促すため、4月に撤去した巣材を一部使用することとしています。

詳しくは、加佐ふるさと塾事務局（加佐地域活性化センター内 83-0014）までお問い合わせください。

※ 加佐ふるさと塾：加佐地区の若者を中心としたまちづくり団体
旧村地区より5名ずつ選出、計25名で構成
塾長 小谷宗紀（水間在住）

